



紫波町子育て応援センターしわっせ

すまいる10月号

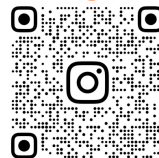
〒028-3318 岩手県紫波郡紫波町紫波中央駅前二丁目3番地3
オガールプラザ2階

☎019-671-2200 Fax019-671-2202

【ひろば】月～土曜日（祝日を除く）9:00～12:00 13:00～16:00

【育児相談】月～土曜日（祝日を除く）9:00～16:00

Instagram



SHIWASSE_2525

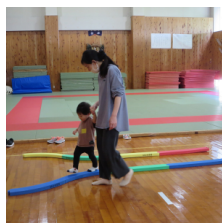
YouTube



親子運動あそび講座

10月5日（月）

紫波町スポーツ協会の指導員より、
年齢に応じた運動あそびやふれあい
あそびを教えてもらいます。



時 間：10:00～11:00

場 所：紫波町総合体育館柔剣道場（小アリーナ）
（紫波町桜町字下川原100番地）

対 象：おおむね1歳6か月～3歳のお子さんと
保護者 **予約制10組**

参加費：200円（当日徴収いたします。）

準備物：動きやすい服装、飲み物、タオルなど
※活動によって上履きが必要な場合が
ありますのでご持参ください。

制作

「手形アートで
おばけを作ろう！」

10月16日（金）

17日（土）

19日（月）



手形アートでおばけを作りましょう！

時 間：9:00～12:00 13:00～16:00

場 所：紫波町子育て応援センターしわっせ

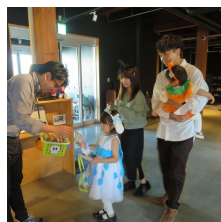
対 象：就学前のお子さんと保護者
（予約不要）



ハロウィンイベント

10月20日（火）

お店をまわってシールラリーを楽しみ、お菓子をもらいましょう。
紫波町役場までパレードも行いますので、好きな仮装をして参加してくださいね！



時 間：9:45～11:10頃

（9:45紫波町情報交流館1階市民交流ステージ集合）

場 所：オガールエリア

対 象：就学前のお子さんと保護者 **予約制30組**

参加費：こども1人200円

お申込み方法：参加費をご持参の上、「しわっせ」に来所して直接
お申込みください。

おつりのないようをお願いいたします。

予約期間：9月15日（火）～10月10日（土）



誕生日を
お祝いしよう！

誕生月のお友だちに、お誕生カードとバースデーシールをプレゼントしています！バースデーシールは誕生月の保護者にもプレゼントしていますので、ご希望の方はスタッフまでお知らせください。

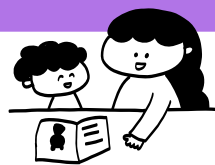
バースデーシールをつけている人を見かけたら、「おめでとう」と声をかけてみんなでお祝いしましょう！

誕生カード

バースデーシール



読書の秋を楽しもう！



絵本の読み聞かせには、言語能力や想像力を育てたり、感情を豊かにしたりするなどの効果があると言われています。ご家庭でもお気に入りの絵本を見つけて、親子でゆっくりと読書の時間を楽しんでみませんか。

『おつきさまこんばんは』

作：林明子
出版社：福音館書店

「こんとあき」「はじめてのおつかい」などで知られ、今年81歳で逝去された林明子さんの代表作の一つ。秋の夜長にぴったりの絵本で、優しい絵と語り口が魅力です。寝る前の読み聞かせにもおすすめの一冊です。



『おもさんがね・・・』

作・絵：とよたかずひこ
出版社：童心社

身近な食べ物が動き出す、赤ちゃんから楽しめる大人気シリーズ。楽しい言葉でテンポ良く進むお話と、愛らしいおもさんたちが大活躍する絵本です。



『14ひきのあきまつり』

作：いわむらかずお
出版社：童心社

秋の森でかくれんぼをしていたねずみたちは、見つからない“ろっくん”を探す途中で、くりたけきょうだいに会います。秋の森の魅力をたっぷり味わえる一冊です。



『だんまりこおろぎ』

作・絵：エリック・カール
訳：くどうなおこ
出版社：偕成社

こおろぎぼうやが、色々な虫たちにあいさつしようと羽根をこすりますが、ずっと音が出ません。しかし、仲間のおんなのこに会って羽根をこすると…最後に音が鳴る仕掛け絵本です。



しわっせには保護者向けの本もあり、貸し出しも行っています。貸し出し期間は1か月ですので、お家でゆっくりと読書を楽しんでいただけます。保護者向けの本を借りたい方はスタッフにお声がけください！



知っておきたい

こどもの目のトラブル



こんなときは要注意



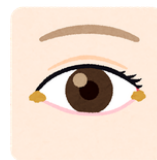
目をこする まばたきが多い

かゆいときや痛いときは、手で目をこすったり、まばたきが増えたりします。



涙でうるうるする 充血している

かゆいときや痛いときは、手で目をこすったり、まばたきが増えたりします。



目やにが増える

涙や分泌物が増えるために、目やにが増えます。

流行性角結膜炎（はやり目）

ウイルスが結膜に感染し、炎症を起こします。目やにが増えたり、白目が充血したりするほか、黒目に白い膜ができることがあります。感染力が強く、うつりやすいため、「はやり目」とも呼ばれます。

麦粒腫（ものもらい）

まぶたに細菌が感染して、目の縁やまぶたが赤くはれます。目がゴロゴロしたり、痛みが出たりしますが、こどもはうまく言えません。まぶたがはれているときや目をしきりに触るときは受診しましょう。